

地区活動だより

穴切地区

穴切地区青少年育成推進協議会では、毎年行事として住民集会、美化清掃や花いっぱい運動、さつまいもの植え付けとさつまいも掘りなどを行っています。そして去年の夏休みからは、「穴切りの夏祭り 納涼盆踊り大会」と称して子供クラブ、女性レクリエーション協会、保護司会等と協力して穴切地区盆踊り大会を復活させ開催しています。



住民集会は、7月12日に市役所西庁舎(旧穴切小)にて、講師として寿交番長の田中博様をお迎えして「安全・安心な街づくり」をテーマに講演をしていただきました。

美化清掃は、6月28日に市役所西庁舎(旧穴切小)の花壇とその周辺の清掃、ピオラとさつまいもの苗の植え付けを行いました。(さつまいもは毎年11月末に収穫してその場にて皆でいただきます)

盆踊り大会は、8月17日に旧穴切小の校庭で夕方からやぐらを組んで18時より開催しました。フランクフルトと、かき氷の食べ放題も準備して大変好評を頂き昨年より参加人数も増えましたので来年も開催する予定です。

今後も子供たち、地域住民の皆様と各事業を通して交流を深めより良い地域づくりに貢献できるよう努めていきたいと思えます。(穴切地区 総務部会)

湯田地区



【輔導活動：
子供らに積極的に声掛け】

湯田地区青少年育成推進協議会は、子供たちの「安全・安心」を活動の中心に据え地区内にある湯田小学校や南中学校を中心に学校やPTA、地域に協力を願い一体となって「安全・安心活動」の取り組みを進めています。きっかけは平成16年に「安全・安心ステーション」モデル事業の指定を警察庁から受けた事で取り組みが推進され、青少年の健全育成と子供たちの安全確保のため、さらに安全・安心の住みよい町とするためパトロールや見守り活動を実施しています。学校の春、夏、冬の各休暇や稲積神社の正の木祭りなどを中心に11月に実施している環境美化活動を含め育成会の月例会で活動計画を取りまとめ日程調整を行い、各団体にも協力を依頼し活動しています。また、湯田地区

では子供クラブ指導協は育成会の育成部会に所属していますが育成会と子供クラブとは独立した組織として個々に活動をしています。

子供クラブは夏休みのラジオ体操や納涼祭、秋の自治連主催のふれあい祭り、冬休みの餅つき大会など子供たちと直接触れ合う機会が多く指導協と密接に連携し事故防止を中心に参加協力をしています。

また、子供達の登下校の時間帯にはシニアクラブと連携し交通事故や不審者から子供たちを守る見守り活動を実施しています。新型コロナは子供らの学校生活への影響も大きく、少しでも思い出に残ればと思い記念として卒業生にトートバッグを、また体育で使うポッチャや七夕飾りの用具を贈呈し喜ばれています。少子高齢化の波は大きく令和7年10月現在、湯田小の生徒数は107名で年々減少しています。

子供たちが減少すれば活動に参加する父兄も減少し、活動の低下を招きます。如何にして後継者を育てるかが私達の当面の課題です。(湯田地区 総務部会)



【寄贈したポッチャを体育の時間に楽しむ子供達】